

朝早く起きて、考える。

みどりのテーブル



わたしたちの緑化フェアを考えるプログラム 2024

Q.なぜ私たちに

は緑が必要なのか？

かめおか霧の芸術祭では、2026年度に開催される「全国都市緑化フェア in 京都丹波」に向け、『私』と『緑』のあり方を考えるプログラムを行います。

このプログラムでは、それぞれの分野で先駆的な活動を行う専門家やアーティストがゲスト講師となり、トークやワークショップを介して、「緑化とは何か?」「なぜ私たちに緑が必要なのか?」という根本的な問いをもちながら、参加者と共に「緑」ある豊かな暮らしを探ります。

亀岡市の豊かな自然の中に身を置き、参加者と対話したり、植物を観察したり、食を囲みながら、身体の内側や外側に目を向け、新たな視点を共有することを目指します。

自分の暮らしのあり方



第3回 プログラム

ゲスト講師

「ヒマの潰し方の極意」 伊達伸明 (美術家)

みどりのテーブル、第3回目は「ヒマ=自分の時間の過ごし方」をキーワードに、「みどり=周りの環境」と暮らしの楽しみ方について考えます。ゲストは各地のまち、ひと、素材や建物などへと関わる美術家・伊達伸明さん。何気なく過ごしているヒマな時間も、少し視点を変えてみると創造的な時間になります。今回は、取り壊される建物の廃材をウクレレにして保存したり、長年まちの波板を撮影・収集したり、地域資源再発掘型の企画などを行う伊達さんと、自身の「ヒマ」をふりかえり、暮らしのあり方について見つめてみましょう。

日時

8月25日(日) 9:00 開場 / 9:30 スタート

定員

20名 ※先着順

参加費

1,500円 (朝ごはん付き) ※朝ごはんはKIRI CAFE特製朝メニューをご用意しております。

申し込み方法

申し込み締切：8月23日(金) 23:59
方法：以下のリンクもしくはQRコードからお申し込みください。
<https://forms.gle/TLXh1Qf7BPkdzAe48>



ゲストプロフィール



伊達伸明 (美術家)
だてのふあき

1964年生まれ。京都市立芸術大学美術学部大学院 工芸科修了。取り壊される建物の廃材をウクレレにして保存する「建築物ウクレレ化保存計画」のほか、立版古による建築記憶の伝承、各地で地域資源再発掘型の展覧会の企画監修活動に関わる。

●活動・展覧会 (共同出品含む)

亜炭香古学 (2012~2015 / せんだいメディアテーク)、アートと考古学 (2016 / 京都文化博物館)、とりのゆめ (2017 / 神戸アートビレッジセンター)、しらべの細道シリーズ (2017~2020 / 東北リサーチとアートセンター)、ミカエルさん (2019~2020 / 崇仁小学校)、お線香の歩き方 (2021 / 甲賀市信楽町)、「自治とバケツと、サイカチの実」(2023~2024 / せんだいメディアテーク) など。



KIRI CAFE special MENU

朝ごはんを食べながら





みどりのテーブル

わたしたちの緑化フェアを
考えるプログラム 2024

Program List

《うちなる緑を開く》 身体の内側に視点を向け、ものの見方や考え方など新たな価値観を知る機会をつくります。

プログラムタイトル	ゲスト講師	開催日時	ジャンル	
「ヒマの潰し方の極意」	伊達伸明 (美術家)	8月25日(日) 開場 9:00 開始 9:30~11:30	トーク	
「土と内臓」	米谷健+ジュリア (アーティストユニット、エコ百姓)	11月3日(日) 開場 9:00 開始 9:30~11:30	トーク	
「干し柿祭り」	KIRIFARM (農場コミュニティ)	11月24日(日) 開場 9:00 開始 9:30~11:30	ワークショップ	
「民衆の芸術を芋づる」	中村裕太 (美術家)	2025年2月23日(日) 開場 9:00 開始 9:30~11:30	トーク	

《あたりの緑を吸う》 身の回りの環境に目を向け、私たちがとりまく文化や生活や自然との関係について考えます。

プログラムタイトル	ゲスト講師	開催日時	ジャンル	
「亀岡、最近どう？」	山崎亮 (studio-L代表)	8月4日(日) 開場 9:00 開始 9:15~11:15	トーク	
「亀岡を味わう」	中東久人 (日本料理人)	8月11日(日) 開場 9:00 開始 9:30~11:30	ワークショップ	
「野良エネルギー」	服部滋樹 (graft代表)	9月8日(日) 開場 9:00 開始 9:30~11:30	トーク	
「みんなの伝芸」	トム・ヴィンセント (トループネットワークス代表取締役)	2025年2月1日(土) 開場 9:00 開始 9:30~11:30	トーク	

プログラム一覧

(お申し込みは全て専用フォームより。)

朝ごはんを食べながら開催。

調理形式のワークショップ。

開催時期

2024年8月~2025年2月

参加費

トーク：1,500円(朝ごはん付き) / ワークショップ：2,500円(ドリンク付き)

定員

20名

申し込み

専用フォームより事前予約制

会場

KIRI CAFE
〒621-0004 京都府亀岡市千歳町毘沙門向畑39

申込み締め切り

トーク：開催日より2日前の23:59まで / ワークショップ：開催日より3日前の23:59まで

※各プログラムのお申込みは、かめおか霧の芸術祭のHP、Instagram公式アカウントの「みどりのテーブル」申し込み・プログラム一覧にて、受け付けを行っております。また、各回の詳細は順番に公開いたしますので、HP、Instagramの公式アカウントをご確認ください。



アクセス方法：

JR亀岡駅より徒歩で30分。

JR亀岡駅より車で約7分。※専用駐車場有り(無料)。

JR亀岡駅より[京阪京都交通バス]で約10分。

(JR亀岡駅北口[川東線F11] JR千代川駅行)で「毘沙門」下車から徒歩2分)

※バスの出発時刻は、あらかじめご確認のうえお越しください。

【バスのご案内】

[川東線F11] JR亀岡駅北口 8:55分発 → 「毘沙門」9:02着 下車から徒歩2分。



KIRI CAFE

運営・問い合わせ

かめおか霧の芸術祭実行委員会 事務局 (亀岡市役所 文化芸術課)

〒621-8501 京都府亀岡市安町野々神8番地

TEL: 0771-22-3131 (代表) / 0771-55-9655 (直通) MAIL: kirikameoka@gmail.com

Q. 全国都市緑化フェアとは？

「全国都市緑化フェア」とは、緑化意識の高揚、都市緑化に関する知識の普及等を図ることにより、国、地方公共団体及び民間の協力による都市緑化を全国的に推進し、緑豊かなうまいのある都市づくりを寄与することを目的として、昭和58年(1983年)から毎年、全国各地で開催されている花と緑の祭典です。2026年度には亀岡市・南丹市・京丹波町が開催地として選ばれました。

フェアとは？

